

テコンドーくまもと Vol.24

TAEKWONDO KUMAMOTO 2007/4~2007/9

発行 熊本県テコンドー協会 / 熊本県市町 7-18-62 TEL&FAX 096-213-1139

阿蘇市体育館

日韓親善第1回熊本オープン盛大に!

日韓親善第1回熊本オープン選手権大会

- 2007・9/16 ■阿蘇市体育館
- 主催 熊本県テコンドー協会 協力 国際テコンドーアカデミー
- 後援 熊本県・阿蘇市・熊本県体育協会他15団体



開会式

青年の県協会創立20周年記念熊本国際親善大会から一年が過ぎ、県協会の新たな新事業として、競技力の向上と国際親善交流を目的とした第1回熊本オープンが、韓国、関西、九州各地から170名の選手が参加して、熊本テコンドーの発祥の地「阿蘇」で盛大に開催された。今回は、韓国から35名の選手を招待して国際色豊かな第1回大会となった。開会式は、県協会副会長の明宮宣彦の後、「蔵原博哉」大会会長の挨拶が行われ、忠清大学示範館による旗道演武が行われた。会場からはその研ぎ込まれた技の美しさに大きな歓声があがった。今回の大会では一般競技はオリンピック階級で実施されたが、やはり、一般有段の部58kg級、68kg級、80kg級では韓国選手がそれぞれ優勝を飾り本場の強さを見せつけた。しかしながら、58kg級では、熊本の西元選手が、日本選手としては第一人者として、韓国サム・サンウン選手と白熱した決勝戦となったが、サム選手が試合途中の怪我を押し、西元選手が勝利を収めた。サム選手は、阿蘇五道の取材陣選手が、初決戦で韓国選手を破り決勝へ進出、長編戦の果敢と選手との対戦となり、全日本ジュニア王者の貫珠を見せつけた。実施した翌朝は、いずれも白熱した試合が多く、大会運営もスムーズに、第1回大会としては、充実した大会であったと言える。大会の模様は当日民放のニュースで報道された後、後日、特集としてスポーツコーナーで紹介された。

祝辞・ご挨拶



阿蘇市長 阿蘇市長 阿蘇市長 阿蘇市長 阿蘇市長



開会式



韓国選手団 日本選手団 西元選手の選手宣誓

日韓親善 Japan-Korea friendships

第1回熊本オープン テコンドー選手権大会

The 1st Kumamoto Open Taekwondo Championships



会場風景



清北大学示範館の模範演武



最優秀選手賞のサム・サンウン選手



▲7年有段58kg決勝 西元選手VSサム選手



小学男子・2年級最勝 熊本 野田選手 2位: 志保 誠誠・山本 誠光選手



一般男子有段58kg級 西元 貴志選手準優勝(左)



小学男子・4年最勝 西村 誠選手優勝(中央)



小学男子・4年最勝 中西 一将選手優勝 2位: 西田 亮選手 3位: 柳田 優心選手



小学女子・4年最勝 西村 真利選手優勝 2位: 田川 幸一選手



小学女子・5年最勝 中西 美有選手優勝 2位: 山本 くるみ選手



試合後の記念撮影



熊本県選手



韓国選手



●試合結果

階級	種別	1位	2位	3位
小学男子・2年級最勝	熊本	野田 選手	志保 誠誠	山本 誠光
小学男子・4年最勝	中西	一将 選手	西田 亮	柳田 優心
小学女子・4年最勝	西村	真利 選手	田川 幸一	
小学女子・5年最勝	中西	美有 選手	山本 くるみ	
一般男子有段58kg級	西元	貴志 選手		

